

大同分析リサーチ健康経営宣言

健康と成長を、ともに

社員一人ひとりの健康は、会社にとって最も大切な財産です。当社は、従業員一人ひとりが心身ともに健康で、いきいきと働きながら幸福と成長を実感できる職場環境づくりを推進します。その取り組みを通じて、健康問題による欠勤や生産性低下の防止、組織の活性化を図り、持続的な企業成長につなげてまいります。

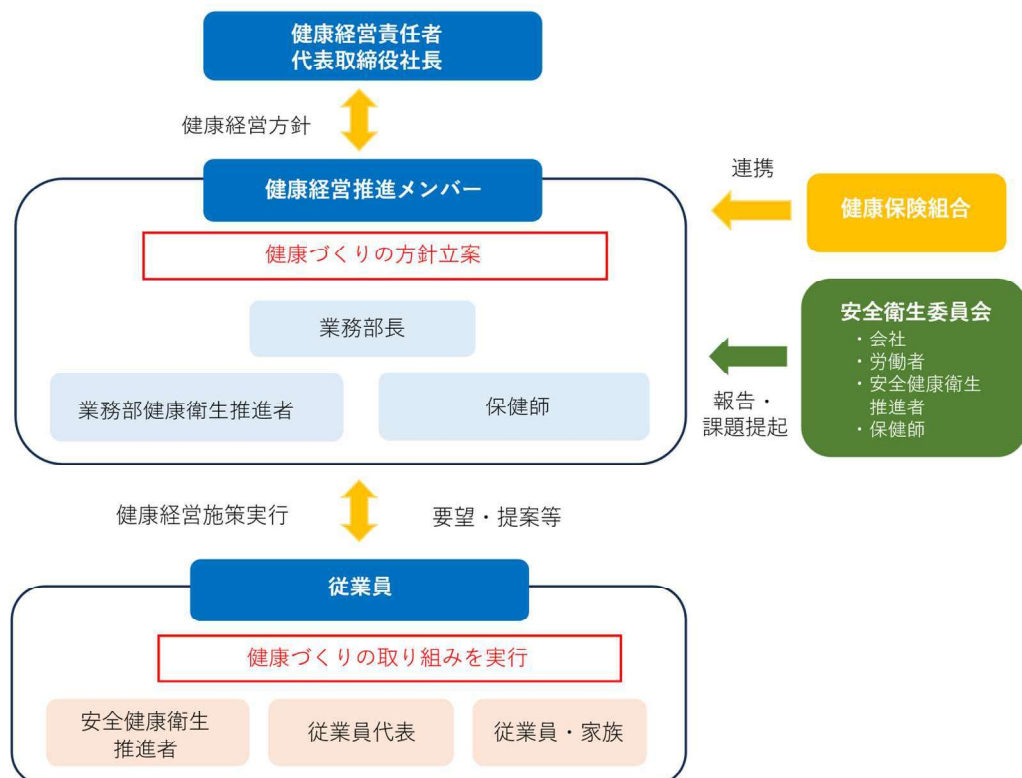
代表取締役社長 山田 龍三

健康経営方針

- ・従業員とその家族の健康保持・増進
- ・メンタルヘルス不調の予防と早期対応
- ・従業員がいきいきと働き、幸福と成長を実感できる職場環境づくり

健康経営推進体制

代表取締役を健康経営責任者とし、業務部長、業務部健康衛生推進者と保健師からなる健康経営推進メンバーが企画の中心となり、健康保険組合と連携しながら健康経営施策を実行しています。

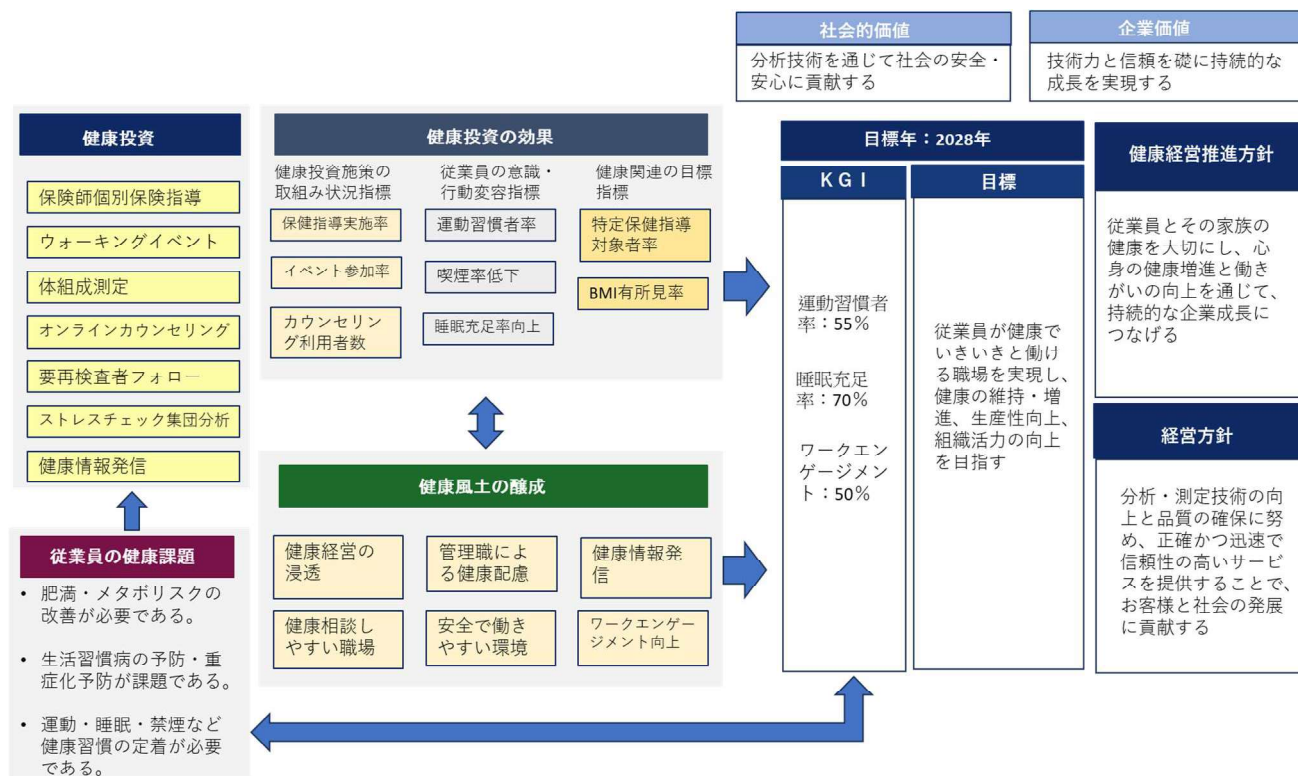


健康経営推進の目的

従業員一人ひとりが心身ともに健康で、いきいきと働きながら幸福と成長を実感できる職場環境を実現し、組織の活性化と持続的な企業成長につなげること

健康経営戦略マップ

当社では、健診結果分析、ストレスチェック結果、健康保険組合から提供される分析結果等を活用して健康課題を把握し、重点課題ごとに施策および評価指標を設定しています。



健康課題と目標設定

当社では健診結果分析、ストレスチェック結果、健康保険組合分析レポートを活用し、以下を重点健康課題として認識しています

重点課題

1. 生活習慣病予防
2. メンタルヘルス予防の推進
3. 働きがいの向上

長期的な数値目標（KGI）設定（2028 年度達成）

重要課題	指標	目標
生活習慣病予防	運動習慣者率	55%以上
メンタルヘルス予防の推進	睡眠充足率	70%以上
働きがいの向上	ワークエンゲージメント	50%以上

パフォーマンス指標

指標	内容詳細	23実績 (全社)	24実績 (全社)	25実績 (全社)	測定方法
プレゼンティーイズム	過去4週間のパフォーマンスが80%以上の従業員割合(%)	60.0%	64.0%	59.1%	健診時間診 (東大一項版)
アブセンティーイズム	過去12ヶ月間での病気や健康上の理由での休暇日数が10日以上 の従業員割合(%)	9.2%	7.0%	4.4%	健診時間診
ワークエンゲージメント	直近1ヶ月間心身ともに活力を持って業務に取り組んでいる、と答えた従業員割合(%)	30.8%	37.1%	41.9%	健診時間診

健康関連指標

当社では健康施策の効果を検証するため、健康関連指標を継続的に測定し、その推移をモニタリングしています。

指標	2023 年度	2024 年度	2025 年度
定期健康診断受診率	100%	100%	100%
特定保健指導対象率	17.8%	15.6%	14.8%
特定保健指導実施率	76.2%	65.0%	58.3%
適正体重維持率(BMI18≦～<25)	63.8%	63.4%	62.1%
運動習慣者率	36.8%	39.2%	41.9%
喫煙率	18.4%	17.2%	16.3%
睡眠充足率	66.5%	61.8%	66.0%
ストレスチェック受検率	—	—	92.8%

高ストレス者率	—	—	3.2%
時間外労働時間(一人当たり)	7.5 時間/月	10.1 時間/月	9.4 時間/月
有給休暇取得率	72.2%	72.1%	71.7%
ウォーキングイベント参加率	—	—	49.1%
体組成測定参加率	61.4%	72.9%	77.3%
休業災害発生数	0 件	0 件	0 件

健康への取り組み

従業員とその家族の健康保持・増進	・保健師による健康相談・保健指導の実施 ・要再検査・要精密検査対象者への受診勧奨 ・体組成測定の定期実施 ・ウォーキングイベントの実施 ・保健師による健康情報の定期発信 ・安全衛生委員会における健康講話の実施 ・健康づくりに関する啓発活動の推進
メンタルヘルス予防の推進	・ストレスチェックの実施および集団分析 ・オンラインカウンセリング窓口の設置 ・新入社員向けセルフケア教育の実施 ・管理職向けラインケア教育の実施 ・ハラスメント研修の実施
幸福と成長を実感できる職場環境づくり	・長時間労働の抑制 ・安全衛生委員会による職場環境の継続的な改善 ・健康相談しやすい職場風土の醸成 ・ワークライフバランスの推進 ・各種教育制度(成長機会提供) ・各種表彰制度(成果の承認)

(2026 年 10 月更新)